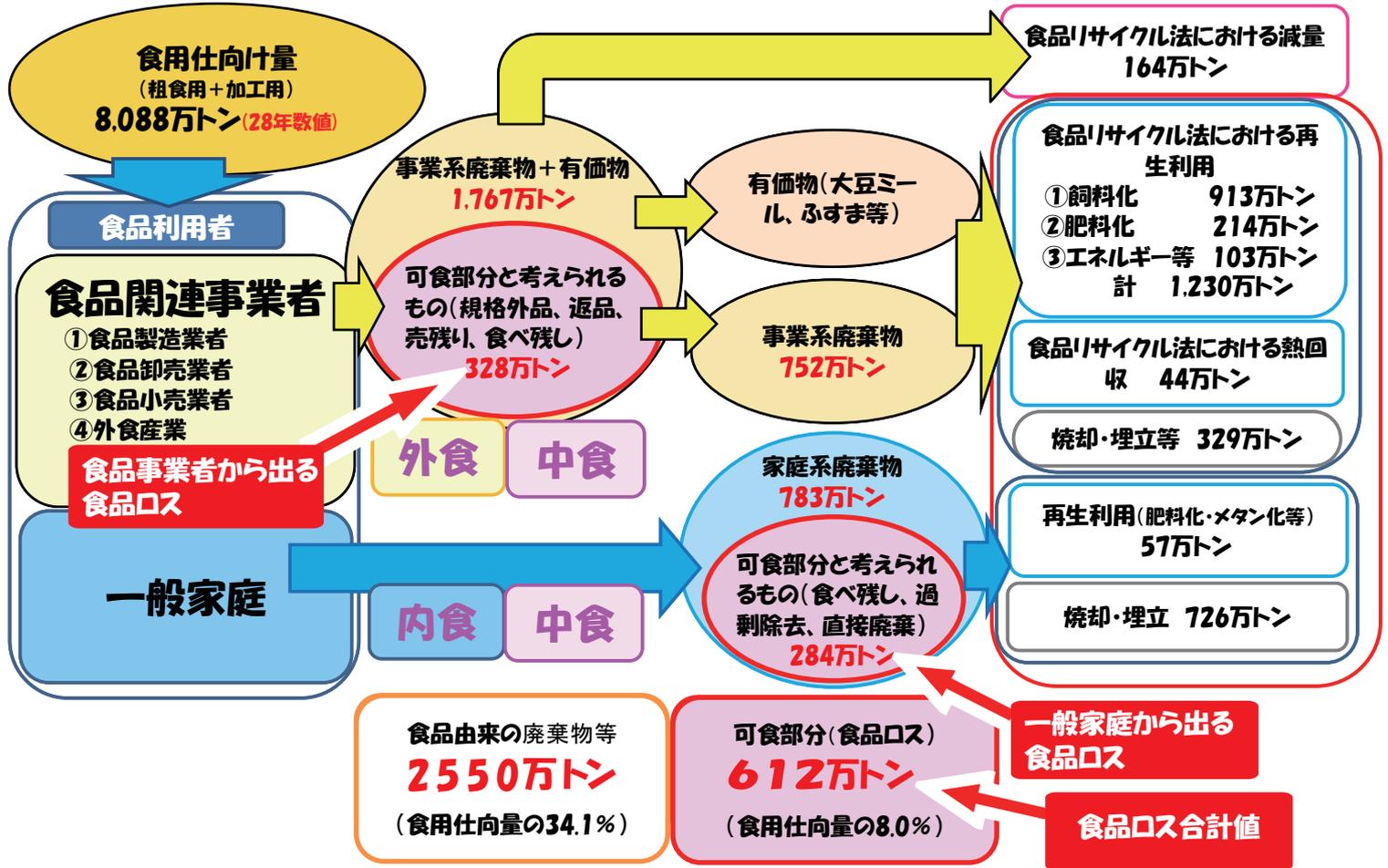


食品ロスの発生状況

食品ロスとは、食べることができるにもかかわらず、廃棄されている食べ物のことです。国内では、1年間に発生する食品ロスが612万トンあると言われており（農林水産省2017年度推計値）、世界の食料援助量（約320万トン / 2014年度WFP数値）のほぼ2倍にあたります。



農林水産省「食品廃棄物等の利用状況（平成29年度推計）＜概念図＞」をもとに編集

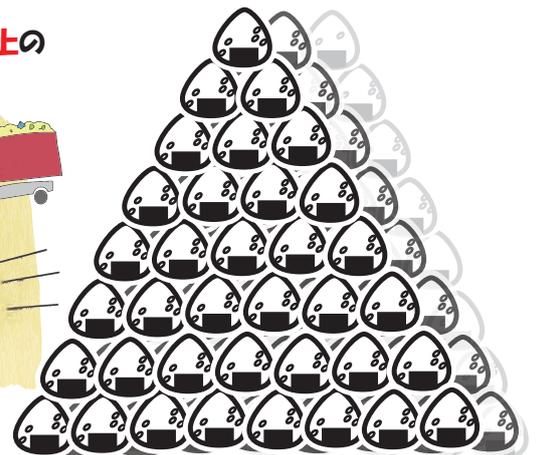
国内の1年間の食品ロス**612万トン**の内訳は、**食品事業系の食品ロス328万トン**と**一般家庭からの食品ロス284万トン**となっています。

612万トン!? て、どのくらい?

東京ドーム5杯分の食べ物が捨てられている!



毎日10トントラック1600台以上の食べ物が捨てられている!



家庭から出る食品ロスと食品事業者から出る食品ロスは、おおよそ、同じぐらいの量ということになります。家庭から出る食品ロスを減らすのは、皆さんの心がけにかかっています。

毎日おにぎり1人1個分。毎日、1億個のおにぎりが捨てられている!